



令和元年(2019年)6月27日

今年も暑い夏??

早めの暑熱対策で事故防止!

「異常気象」続きの昨今、今のところ昨年のような猛暑は予想されていませんが、それでも暑い季節がやってきます。鶏は 27℃を超えると暑熱ストレスにより産卵・卵質の低下、発育停滞を招き、33℃を超えると熱射病で死亡する率が増加します。暑熱対策を再確認、事故防止につとめましょう。



畜舎対策

- ① 換気扇を掃除し、通風量を確保する。
- ② 屋根の散水や消石灰・断熱性塗料の塗布等を行い、舎内温度を低下させる。

家禽対策

- ① 飼育密度を下げて、風通しをよくする。
- ② 細霧やファン、ダクト送風などを活用、体感温度を低下させる。
- ③ 給水器の清掃をこまめに行い、常時新鮮・清潔な水が飲めるようにする。可能であれば冷水。

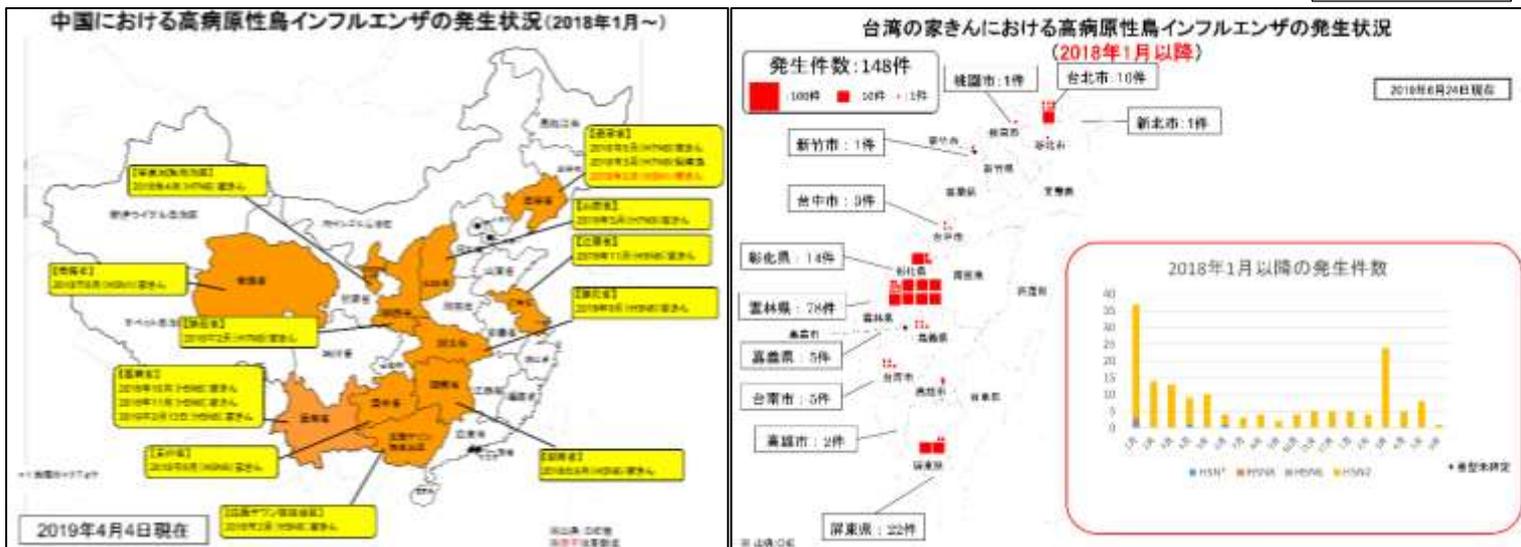
飼養管理

- ① 暑い時間または暑くなる直前の給餌は避け、早朝や夕方・夜間に給餌する。
- ② ビタミンC・E、重曹等の添加により栄養不足(消耗)を補う。

渡り鳥の季節は終わりましたが、、、鳥インフルエンザ侵入防止対策は油断なく!

昨シーズンは低病原性鳥インフルエンザが野鳥で検出されたのみで平穏に推移しましたが、近隣諸国を含め海外では発生が続いています。昨年国内で26年ぶりに発生した豚コレラも海外からの新たな侵入と考えられており、鳥フルも決して油断できません。引き続き侵入防止対策をお願いします。

農水省HPより



異常の連絡は当所 Tel **0267-62-4123** へ! (夜間・休日も)

「第3期長野県食と農業農村振興計画」進行中
~次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業・農村~

